

9月のほけんだより



うのすまいほいくえん R3・9・1 担当大場

運動会シーズンですね。園庭からは子供たちの元気な声が聞こえてきます。 元気に参加出来る様に、早寝早起きを心がけましょうね。

また、新型コロナウイルス感染対策も引き続きしていきましょう。

RSウイルス感染

★病 原 体 RS ウィルス

★感染経路 飛沫感染、接触感染



発熱、鼻水などの症状が数日続きます。

多くは軽症ですみますが、咳がひどくなる呼吸困難などの症状が出た場合、細気管支炎、肺炎になることもあり、小さな子供は注意が必要です。感染力が強く、感染しても免疫ができにくいため感染をくりかえし、だんだんと抵抗力ができてきます。そのため回数が増えるほど症状は軽くなり、2歳以上になると「鼻かぜ」程度ですむことがほとんどなので RS ウイルス感染と気が付かないこともあります。

日ごろからの**手洗い、うがい**のほか、鼻をかんであげたあとも 石けんで手を洗い、小さな子供にウイルスが うつらないようにしましょう。

~9月1日は、防災の日~

非常用品は備えていますか?

もしものとき、すぐに取り出せるよう、決まった場所に 用意しておきましょう。また、定期的に中身のチェックを し、水や食料品など、期限切れの物が入っていることの ないようにしましょう。感染症対策も忘れずに、

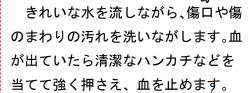
マスク、手指消毒用アルコール、ハンドソープ、ウェットティシュ、体温計なども準備しておきましょう

おきましょう。



ケガをしたら、どうすればいいのかな?

―すりきず・きりきずー



—鼻血—

少し、下を向いて、小鼻の 上のあたりをつまみ強めに おします。(小鼻→鼻のふくら み部分)

―打撲・ねんざ・つきゆびー

動かないようにして、痛いところを氷のうなどでよく冷やします。ケガをした所を心臓より少し高くすると、腫れや痛みはかるくなります。



―やけどー

きれいな水を流しながら痛みが なくなるまでよく冷やします。

―虫刺され(ハチやムカデ)。

きれいな水を流しながらよく洗います。傷口から毒を絞り出すようにします。水で冷やすと痛みは 軽くなります。